

つれづれなるままに 第19号

令和2年10月5日（月）発行



校長 深谷 浩一

卒業生による講演会，7日に開催！ ～講師は大塚甚市郎さんと原田成美さん～

今年度の「卒業生による講演会」を10月7日（水）に実施します。今年はコロナウィルス感染拡大の影響により，講演会の実施が危ぶまれましたが，なんとか実施にこぎつけることができましたので，お知らせします。講師の先生方は，次のお二人です。



講師のお一人目は，印刷物や看板などのデザインや企画制作を手掛ける会社TWENTYの代表取締役，大塚甚市郎さん（9回生，平成10年3月卒）で22年前の私の教え子です。現在，校門横に掲げられている「知の中央へ！」の横断幕は彼のデザインです。

趣味はサーフィンと草野球で，将来の夢は「（現在経営している会社）TWENTYを茨城で誰もが知っている会社にする」ことだそうです。

※講演中のスマホ使用について

講演中にスマホを使って皆さんに検索してもらう場面を計画しています。校長先生にこの時間だけの「スマホ使用」を認めてもらいましたので，持っている生徒の皆さんは持参しても結構です。



大塚甚市郎さん

～大塚甚市郎さんからのメッセージ～

僕が学生だった頃は，学校の周りに何もなくて土浦や水戸の学校に通っている友達を羨ましく思っていました。中央高校を卒業して22年余，今では「選んだ高校が中央高校で良かった」と心から思っています。社会に出てたくさんの経験をしましたが，私の経験が少しでも皆さん方の進路選択のお役に立てれば嬉しいです。



原田成美さん

お二人目の講師は、4年前に本校を卒業した原田成美さんです。現在、小美玉市役所の市民協働課で国際交流を担当されています。本校在学中は、野球部のマネージャーとして活躍し、校外の活動では市内の創作和太鼓集団「みのり太鼓」のメンバーとして、全校生徒の前で演奏を披露したこともあります。小美玉市職員となり今年3年目です。

小美玉市の職員を選んだのは、「みのり太鼓の活動から、地域貢献のできる仕事に就きたい。」と思ったから。みのり太鼓の活動は小学4年生の時から。2年前に、ベトナムのホイアンで開催された「第16回ホイアン日本祭り」に参加した経験もあります。

趣味は旅行とK-POPを聴くことだそうです。

～原田成美さんからのメッセージ～

現在、国際交流担当者として業務をさせて頂いていますが、今後の目標は、和太鼓のような日本文化を各国に発信したり、異文化理解を深めたりして、差別がなく、誰もが住みやすいまちづくりを目指したいです。また、個人的には趣味の旅行を通して各国の方と繋がり、外国語を学んだり、外国ならではの習慣・考え方に触れたりして、日々成長し続けたいです。

中央高校のみなさん、進路について悩む時期かもしれませんが、『やってみたい』という自分の気持ちを大切にしてください。そして、興味あるものは調べたり、想像したり、将来の方向性を広げてみてください。

「卒業生による講演会」日程

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| 1. 開会のことば 14:10 | 5. お礼の言葉 |
| 2. 学校長挨拶（講師紹介） | 6. 花束贈呈 |
| 3. 講演 1 14:20-14:50（30分）大塚甚市郎 先生 | 7. 閉会のことば |
| 講演 2 14:50-15:20（30分）原田 成美 先生 | 8. 講師退場 |
| 4. 質疑応答（15:20-15:40）（20分） | |